

ふれあい通信

2022
9月号



たまふれあい居宅介護支援事業所 ケアマネジャー座談会



Index

- P2 **特集** 座談会
たまふれ居宅ケアマネジャーが思う いい仕事、いい職場
5人のケアマネジャーが、仕事観ややりがいについて語ります。
- P6 ケアマネ相談室 File 1
たまふれあいグループ連携施設のご紹介 その2
- P8 スタッフ紹介 たまレポ
たまふれあい居宅介護支援事業所 ケアマネジャー・社会福祉士 大紫磨 暁子さん



特集
座談会



たまふれ居宅ケアマネジャーが思う

いい仕事、
いい職場



たまふれあい居宅介護支援事業所(以下、たまふれ居宅)には、現在8人のケアマネジャー(以下、ケアマネ)が在籍しています。このうち5人が主任ケアマネの資格を持つなど、経験豊富なメンバーがそろっています。今回の特集では、たまふれ居宅のケアマネに集まっていたいただき、仕事観、やりがいなどについて広報担当が司会の下、座談会形式で語ってもらいました。

参加者プロフィール

管理者・主任ケアマネジャー
池田
慢性期病院がある医療法人グループの居宅管理者として勤務後、訪問診療、訪問看護、訪問リハがある事業所という点に惹かれてたまふれ居宅に転職。

主任ケアマネジャー・社会福祉士
工藤
地域包括支援センターで12年勤務し、センター長も務める。実際の現場への理解を深めること、たまふれ居宅が困難ケースを引き受けていることを知り、転職を決意。医師や看護師との距離が近くなり、医療の敷居が低くなったと感じている。

主任ケアマネジャー・介護福祉士
乙黒
多摩区のNPO法人でケアマネをしていたが、閉鎖に伴い5年前にたまふれ居宅に転職。困難ケースの多さ、医療ニーズの高いケースの多さを日々感じつつも、こなす中でさらにケアマネとしてのやりがいを感じるようになった。

主任ケアマネジャー・介護福祉士
村上
居宅のケアマネとして約7年勤務したあと、有料老人ホームの本社勤務に転職。しかしケアプランを作ってご利用者と直接関わることが自分に向いていると分かり、たまふれ居宅へ転職。がん末期などのケースが多く、知らなかった医療処置を学べることに楽しさを感じている。

ケアマネジャー・介護福祉士
園部
デイサービスの管理者として勤務中にケアマネ資格を取得。医師、看護師と話せる環境で勉強したいという思いと、医療系が強い法人という点に惹かれ、子どもの小学校入学を機に、ケアマネとしてたまふれ居宅に転職。

※上部写真と順不同

最善のサービスを
提供するために
一人ひとりと向き合う

——ケアプランを立てるときに意識することは何ですか。

工藤 ケアプランは、ご利用者が何らかの目標達成を支援することを目的に立てるもので、短期目標、長期目標がそれぞれあります。例えば、もっと歩けるようになってコンビニまで行くことがゴールなら、まずは玄関まで歩けるようになることを目標にします。居宅のケアマネの場合は暮らしぶりを観察しながらケアプランを作るので、自然とご利用者の個性に寄り添うことになり、ご利用者によってゴールが違います。

村上 ご利用者とそのご家族の意向だけでプランを立てるのではなく、自分の経験や知識を活用したり、またはADL向上にはご利用者に努力してもらったりすることも大切なことではないでしょうか。

池田 給付管理をすることも業務の一つ



なので、限度額をオーバーしないように考えますが、場合によっては区分変更を検討するなど、次のステージを想定しながら調整していますね。

——どのような成果を出せたときに「いい仕事をした」と思えますか。

村上 ご利用者のご家族がケアマネに介護内容を相談するのではなく、ヘルパーなどに気軽に相談できる関係性を構築し、ケアマネが出る場が減っていくのが理想だと思います。サービスがうまく回り、サービス事業所とご利用者、ご家族がうまくコミュニケーションを取れることで、サービスを調整できたと言えると思います。

工藤 サービス事業所とご利用者、ご家族それぞれの力を100%以上引き出せているということですよ。

——ご利用者やご家族との信頼関係で気を付けていることは。

工藤 それぞれのタイプに合わせて接し方を変えます。相手を見極めることがケアマネの力量ではないでしょうか。ご利用者は看護師や医師を見ると、先に職業のフィルターがあって、その次に人柄を見ていると思いますが、ケアマネを見るときは職業のフィルターがなく、はじめから一人の人間として見られているなど感じています。信頼関係を築くまでの時間は人それぞれですね。

池田 ケアマネに「来ないで」と言いながらも、相談事がたくさんある。ご利用者もいますよ。一人ひとりに合わせて接することが大切です。

多職種のアドバイスを
得られることが
ケアマネにとっても
働きやすい環境に

——ケアマネとしてやりがいを感じたケースは。

村上 独居で他人を寄り付かせないご利用者が少しずつ心を開いていき、ヘルパーが介入できるようになりました。人と関わることがなかった方だったので、いい道筋をつくれたと思っています。





乙黒：末期がんで、何かあったら病院へ行くつもりでいたご利用者に対して、各所それぞれがうまく連携し、結果的に最期をご自宅で看取ることになり、ご家族から「よかった」と言われることはよくあります。医療職からの助言があると、ご利用者、ご家族に納得してもらいやすくなり、よりよい看取りにつながりますね。

村上：昔は看取り期のご利用者を受け持つのは正直、不安が大きかったです。でも、たまふれあいグループでは、多職種がチームとして働いていること、容態の第一報は医師に入ることによって不安が軽減しました。

園部：分かります。突然、「危ないです」と言われると身構えてしまいますよ



たまふれあいグループは医療知識が必要な大変なところ」と見ていると思います。医療関係者は医療用語を交えながら話すので、はじめは分からない用語は全部メモして調べました…。

乙黒：私も電話を受けながらも、知らない言葉は検索(笑)。

工藤：通常の居宅介護支援事業所に比べて、たまふれ居宅は訪問診療、訪問看護を居宅介護に入れている割合が高いと思います。

村上：ケアマネの経験を積みたい、スキルアップしたい人にはすごくいい環境です。医療知識の不足がウィークポイントになるケアマネも多いけれど、ここではみんな優しく教えてくれます。

ね。でも、同じフロアに在籍する看護師から、ケアマネに「そろそろだよ」と報告を受けることがあります。心の準備ができてありがたいです。

——そこがたまふれ居宅のよさでしょうか。

村上：相談できる仲間がたくさんいることがよさだと思います。自分一人で抱えて悩むことは少ないです。

乙黒：ケアマネの中だけではなく、他の職種にも相談できるからいいですね。グループ内の看多機にも緊急の相談がしやすくて、いろんな事業がグループにあることは強いと思う。「将来的に看多機にお世話になったほうがいいのかもわからない」ということを見越してたまふれ居宅に頼まれることもありますよ。ご利用者のご自宅での生活動作を見てほしい場合には、グループ内のリハビリスタッフに相談をすることもあります。高次脳機能障害のご利用者など個別にしっかり向き合ってほしいケースは、プランに入れたくても判断が難しいことがありますね。

工藤：ケアマネごとに、在宅介護にリハ

工藤：どうしようって悩む時間があるなら、私は皆にすぐ聞きます。いろんなエキスパートがいるといいですね。サービス提供者などの経験をお持ちの方々をお待ちしています。

園部：ケアマネとして勤めるのがたまふれあいグループが初めてなので、困ったときは周りの皆さんが「どうしたの」と声を掛けてくれるのですごく助かりました。最初はどこまで聞いていいかも分からなかったのですが、ベテランのケアマネが多く、フォローしてもらえることは大きな支えになります！

——ケアマネの皆さん、ありがとうございます。



THANK YOU LETTER

Dear デイサービスふれあいスタッフの皆さん
From ケアマネジャー 村上

私の担当しているご利用者が手先の訓練と趣味で作っていた折り紙を、当グループのデイサービスふれあいで七夕飾りに使用していただきました。ご家族にそのことをご報告すると「励みになります」と大変喜ばれました。デイサービスふれあいの皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



ビリを入れた成果への想定は違っていて、地域包括支援センターで勤めていたときには「自分では判断がつかなかったけれど、主治医に言われてビリを入れた」というケースもありました。病院から在宅へ移行する場合にはリハビリを入れるかの判断は、介護からの目線だけでは難しいかもしれませんね。



「成長したい」。医療知識が必要でも向上心で乗り切る

——たまふれあいグループは、医療が母体の事業所だからこそ、医師や看護師、作業療法士など多職種と連携した質の高い居宅介護を提供できますよね。

園部：「たまふれあいグループでケアマネとして勤める」と周囲の人に言ったら「医療知識が必要なハードルが高いところだけど大丈夫？」と心配されました(笑)。「自分の勉強のためにやってみよう」と言っても「大変だと思うよ」と何人かに言われたので、周りは「た



たまふれあいグループ サービスの空き状況 (2022年9月1日現在)

記号の見方 ●十分空きあり ○空きあり ▲要相談 ×空きなし

訪問診療	訪問看護	訪問リハビリ			居宅介護支援事業所	たまふれあいの家				たまふれ!			
		PT	OT	ST		デイサービス	看多機	グループホーム 柵形	グループホーム 登戸新町	障害者計画相談支援	障害者就労継続支援B型	障害者就労移行支援	自立訓練(生活訓練)
●	○	○	○	○	▲	●	●	▲	○	▲	●	▲	○

多様な症状・医療処置対応
胃・腸胃ろう／経鼻胃管／気管切開／喀痰吸引／TPN管理／バルン・ストマ／重度褥瘡／呼吸器管理 ほか

地域相談室直通電話番号
044-931-0220
ご相談・お問い合わせいつでもお待ちしております

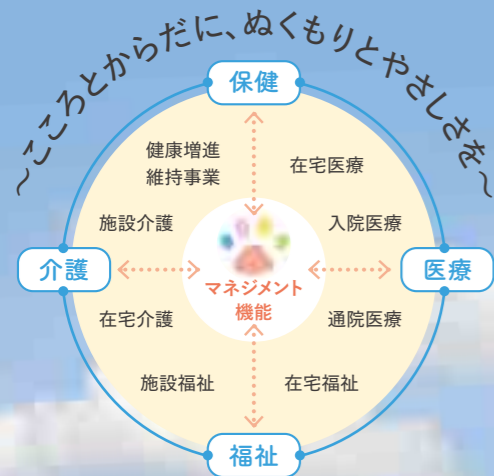
地域で暮らし、 地域で生きる ということ。

人々は地域で暮らし、地域の中で生きています。

世の中がどれほど発達したとしても、
人々の暮らしは地域の中にあります。

そして、たとえどんなに科学技術が進んだとしても、
人が人へ伝えるぬくもりや、やさしさを
超えることはできないと考えています。

だからこそ、私たちは地域に徹底した
こだわりを持ち続けます。



地域の人々の、
よりよい生活と人生のために



たまふれあいグループは、医療・介護・福祉・保健事業を
統合的に展開する医療法人グループです。

- たまふれあいクリニック
訪問診療／専門外来／訪問リハビリテーション
- たまふれあい訪問看護ステーション
- たまふれあい居宅介護支援事業所
- たまふれあいの森
健康相談／セミナー／健康チェック
川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2F
- たまふれあいの家 枳形（医療・看取り対応型グループホーム）
- ナース&ケアハウス ふれあい（看護小規模多機能型居宅介護）
川崎市多摩区枳形6-19-8
- たまふれあいの家 登戸新町（医療・看取り対応型グループホーム）
川崎市多摩区登戸新町186
- デイサービスふれあい
川崎市多摩区生田3-18-2 アボードベア1F
- たまフレ！（障がい者就労支援事業所）
川崎市多摩区登戸2519-1 ヨシザワ10ビル4F

ケアマネジャーの質問に多職種スタッフが答えます！

ケアマネ の 気づき

1. 食後の時間経過によって、
飲み込む力に大きな違いがある
2. 専門職による知識と見立てで、
ご利用者にとって最善の方法が得られる



ケアマネ はい！早速Kさん宅
にお伺いしました。奥様から
「食後の薬がうまく飲めない」と
話があったので、ご本人の様
子を拝見したところ、食後に
お茶を飲んでから、時間を空
けて薬を飲んでいることが分
かりました。

ケアマネ 誤嚥性肺炎で数回入
退院を繰り返しているKさん
がいます。前回の退院のときに
病院から食事の形態や水分に
とろみを付けるように指示が
あったので、ご家族が気を付け
ているのですが、まだむせ込む
ことがあります。Kさん宅に介
入して、原因を究明してもら
えますか？

ケアマネ そうなんです！食
後にお茶を飲んで、口の中を
さっぱりさせてから飲んだほ
うがいいと思っていました！

ケアマネ …それが何か悪いこ
となのでしょいか？

ST 永吉 はい。嚥下の状態から
時間を空け過ぎると、逆に飲
み込みにくくなってしまっ
ます。ですので、食後すぐにお
薬を飲んだ方がスムーズに飲
み込みができることをお伝え
しました。

!! New!!

ケアマネ 相談室 File 1

テーマ
嚥下



言語聴覚士(ST)
ながよし なるみ
永吉 成美

いつもありがとうございます！ たまふれあいグループ連携施設のご紹介

メディカルケア センチュリーハウス溝の口

介護付有料老人ホーム
(一般型特定施設入居者生活介護)

044-860-1333



川崎市高津区下作延4-23-13
2016年3月1日開設
事業主体：株式会社長谷工シニアウェルデザイン

吹き抜けで開放感あふれる共用部が印象的
ケアを受けながら楽しみのある生活を提供

たまふれあいクリニック
鈴木 忠院長より
おすすめポイント

落ち着いた雰囲気のある
新しい施設です。リハビ
リのスペースや機器もそ
ろっています。また、24時
間看護師が常駐してい
ますので、医療的にも安
心です。

イベントにも力を入れており、元ご入居者の
ご家族によるピアノ演奏と歌をお楽しみいた
だく「音楽ひろば」の開催や、コンビニエンス
ストアの移動販売は皆さんとても楽しみにさ
れています。週1回の移動販売は特に人気
があり、事前予約で欲しいものを持ってきて
もらうことや、当日自分で好きなものを選ぶこ
ともできるので食べる意欲にもつながって
いると感じます。ノンアルコールを楽しむ
ご入居者もいらっしゃいます。今はコロナ禍で
開催できませんが、人気があった居酒屋
イベントもいずれ再開したいと思っています。

今年の事業所改善目標は
整理整頓。効率よく働くことで
ケアに伸びしろを



総合事業所長
ふるさわ たかお
古澤 隆生さん

※1週40時間の常勤換算で介護職員17.9人・看護職員5.7人配置。夜間(20時～翌7時)看護職員1人・介護職員
2人(ただし、休憩等による最少時は看護職員0人・介護職員2人。2021年7月1日現在)。

インタビュー

たまふれあい 居宅介護
支援事業所

ケアマネジャー・社会福祉士

おおしま あきこ
大紫磨 暁子さん



ケアマネとしては1年目。いろいろなことを学んでいきたいです。仕事とプライベート、バランスをとって頑張っていきたいと思います。

地域相談室によるスタッフ紹介

たまレポ!

今月のインタビュー

地域相談室 相談員

しんどう ゆり
進藤 優里



こんにちは! たまふれあい地域相談室です。

今回は、4月に入職したケアマネジャーの大紫磨にインタビューしました。

大紫磨は、地域包括支援センターで要支援の高齢者を担当した後、育児との両立で大変になり、一度環境を変えようと退職。3年ほど調布市の臨時職員として障がい者や児童支援に事務職として関わったそうです。少し離れてみてやっぱり高齢者支援に関わりたいたいと思い、高齢者を支援するケアマネジャーとして、たまふれあいグループで新たなスタートを切りました!

ご主人の転職に伴い川崎市に住まいを移したそうですが、1人目のお子さんの育児休暇と2人目の妊娠中というタイミングだったこともあり、退職して専業主婦になった時期もあるそうです。今は小学生、中学生、高校生の3人の息子を育てる

お母さん。バイタリティーがあって、頑張り屋な人柄を感じました。

趣味はマラソンで、休日は朝7時から10キロ走るといって驚きです!調布市の同僚職員たちと駅伝に出たことをきっかけに走り始めたそう。休日なのに朝からのんびり過ごすことが苦手で、朝から走ると達成感があるそうです。今は体調もとてもいい状態で、心身ともにいきいきしていることが伝わってきました。いつかハーフマラソンに出ることが目標だそうです。

「たまふれあい居宅介護支援事業所の先輩たちはベテランぞろい。お手本がたくさんいるので見習っていきたいです」と話します。皆さまからのご相談をお待ちしています!

末っ子は小学5年生。毎日「かわいい♡」って言うてしまうそうです。



週末のマラソンを末っ子がバチリ。夫と息子たちはサッカーをするというスポーティーな一家です。

推しはFANTASTICS from EXILE TRIBEの八木勇征さん。インスタチェックが欠かせない日課です。



地域相談室

イケダのつぶやき

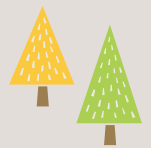


相談員の池田です!この9月号を制作している今はまだ7月!猛暑と雨の中、多摩区を走り回っています。印刷されて手元に届くころにはもう9月なんですね。月刊誌



のスケジュールが新鮮です。これからいろいろつぶやいていきますので、よろしくお願ひします(^^) /

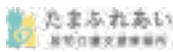
(地域相談室 相談員 池田あゆ)



たまふれあいグループ
Tama Fureai Group



たまふれあい
居宅介護ステーション



たまふれあい
たまふれ!



044-931-0220

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1763
ライフガーデン向ヶ丘2F